

no.	用語	English	解説
<p>※この一覧は、漕艇用語、ロウイングの現場で耳にし得る(一般にはあまりなじみのない)用語(一般、スポーツ一般、医療・医学、造船・工学、スラッグなどを収録している。略号は、読み方がわからなくても検索できるように、直読した(本来の読み方ではない)ものを含めて掲載している。つまり、聴いても、見ても、その用語を知らない場合でも、検索してその語を見つけ、その意味を理解できるように配慮している。すでに死語となっているものもできる限り収録している。また一部の日本特有の表現(例:ハラキリ)などは、できるだけ英語の説明も追加した(2009年版から順次拡充の予定)。水域・施設などは順次、地球座標(緯度・経度)を記し、GoogleEarthなどによる検索の利便性を考慮したものである。座標のポイントは、艇庫やフィニッシュ位置など様々で精度は保証できない。)</p> <p>分類:[動作](動作や身体動作に関わる体の部分)、[用具](艇・オールに関する用語、リギング、部分・部品・素材名、拳動など)、[会社](ブランド名などを含む)、[組織]、[大会](要員、種目区分、手続きを含む)、[競漕]、[組織・安全]、[施設]、[ネット]、[クルー]、[スカラー](人物)、[スライプ漕手](人物)、[舵手](人物)、[コーチ](人物)、[一般](一般用語)、[一般・医療]、[練習]、[図書]、[動作]、[環境]、[地名・水域]、[資格] [出典、2009.x.x]</p>			
あ	1	IMS (あいえむえす)	International Modern Style IN [動作] 国際的現代漕法。その意味するところは、時代とともに変化するが、IMSの表記は、ポールウィルソンのモダンローイング(1968)あたりに記述され、月
	2	IMS (あいえむ	漕艇譜4
	3	ID (アイディー)	漕艇用語一覧 サンプル (「あ、 -中略- 最後の5件
	4	ID (アイディー)カード	ID Cards/ Identification Card IN [大会・手続] 身分証明証。(一般用語)
	5	IBSA (アイビーエスエー)	International Blind Sports Association (IBSA) IN [組織・スポーツ] 国際視覚障害者スポーツ協会。パラ・ロウイングでの視覚障害の認証などに関係。
	6	INAS-FID (アイエヌエーエス-エフアイディー)	Sports Federation for Persons with Intellectual Disability (INAS-FID). IN [組織・スポーツ] 知的障害を持つ人のためのスポーツ連盟。
	7	アイズ・イン・ザ・ボート	Eyes in the boat [漕技・格言] 「よそ見」をせず自艇のロウイングに集中すること。[漕艇術,1920, 2014-4-7]
	8	愛知池 (あいちいけ)	Aichi Pond JP [水域・固有名] 愛知県の公認漕艇コース。貯水池を利用した1000mコース。2008年から全日本マスターズ開催。(N35° 07' 12.63" / E137° 04' 14.19") Rowing Course in the artificial water reserve for agricultural and industrial use in Aichi Prefecture.
	9	アイリングス	Aylings IN [会社・造船] 英国のボート・オールメーカー(1859-2007)。アイリングスは1859年、オールのメーカーとして出発した。ほどなく、ロイヤル・ワラントを受賞する等高い評価を得た。1980年台には、カーボクラフトを買収、ボートの生産も開始した。A. J. モリス(Morris)が、1997年にアイリングスを買収、1998年にはカヌーのメーカー;コブラを買収、カヤックの生産も始めた。トップクラスからレクリエーションクラスまで幅広くボート、カヤックを生産した。2001年に、ロラ・グループ(Lola Group;レーシングカー、コンポジット技術)が、アイリングスを買収、Lola Aylingsが設立された。2003年に、ウェイブリッジからハンチントンに拠点を移した。2007年に閉業した。[2016-10-24]
	10	アウター・スキン	outer skin IN [用具・構造] ハルのサンドイッチ構造を構成する3層のうち、外側の層。⇨コア、インナースキン
	11	** アウティング	outing IN [練習・乗艇] 乗艇。乗艇練習。
	12	アウト・オブ・パウ	out of bow IN [動作] →ハンザウェイ。(Story of World Rowingより)
	13	*** アウトサイド・ハンド	outside hand IN [動作] スライプ艇においてオールロックより遠い方の手。
	14	アウトサイド・リー	outside lean IN [動作] スライプ艇で上体がアウトサイドに傾く不良状態。ブレードが抜きにくいとかバランスが悪い(自分のサイドに傾く)時によく発生する。
	15	*** アウト・ペア	out pair [用具] エッジペア。フォアあるいはエイトにおけるパウと整調。
	16	** アウト・ボード	out board [用具] オールのブレード先端からピボットまでのこと。その長さ。なお、ブレードの圧力中心までの長さとして「実効アウトボード」を用いることもある。
	17	* アウト・リガー	out rigger IN [用具] リガー。特に艇本体から外にはり出したという意味を含む。
	18	アウトワード・アングル	outward angle [用具] オールロックを外に向けたときのフェイスの傾斜。
	19	アカデミック・ロウ	Academic rowing IN [大会] →イングリッシュ・ロウイング (Story of World Rowingより)
	20	** アーク	arc IN [用具] 弧。ブレードアーク。水中のブレード軌跡。
	21	アクシオール	AxioR IR [用具・商標] ピッチ調整可能なソールピン機構。カール・ダグラスの商標。(Rowing, Feb, 1989)
	22	アクスル	axle IN [用具・部品] シートローラーの軸。
	23	アクスル	boat axle [用具・部分] 艇軸。パウからスターンまでを貫く幾何学的軸線のこと。
	24	アクスル・スクウェア	axle square IN [用具・部品] シートの下部構造、軸を保持する部品。シートホーンとほぼ同義。特にエンパツハの部品の中で、長方形の板状のパーツを言う。これに脱線防止のシートクランプを組み付ける。[2017-4-16, エンパツハ, パーツリス
	25	アクティブ・ツールズ	Active Tools (R) IN [会社・計測機器] 英国のデザイン会社の工具ブランド。大きな目盛のワンセットピッチゲージ、レーザービームハイトゲージ、セルフセンタリングスパンゲージなどを市販。URLは、www.active-tools.com。[2005.4.6]
	26	アーゴメーター	ergometer IN [用具] →エルゴメータ、ロウイング・マシーン。特に、日本に紹介・導入された初期に、「アーゴ…」との記載が見られる。Ergometerの発音としてはこのほうが近いかもしれない。[2014.3.10]
	27	旭型 (あさひがた)	Asahi type JR [用具・艇] ハル形状のひとつ。四角形に近い。バランスは良くなるが、表面積が増し、摩擦抵抗の点では不利となる。

no.	用語	English	解説
28	朝日レガッタ (あさひれがッタ)	Asahi Regatta	JP [大会] 毎年5月、琵琶湖漕艇場で開催される朝日新聞社主催のレガッタ。国内最大規模。1948(昭和23)年、大阪・堂島川で始まり、第6回大会から大津市、第24回大会から琵琶湖漕艇場で開催。国内第一線の選手から中学生、マスターズまで多数参加。2016年大会では、26都府県から約450クルー、約1300人が参加。The biggest regatta in Japan, sponsored by Asahi Shimbun (one of biggest news paper company), held in Biwako, in the end of April - May. [2016.9.16]
29	朝日茨戸レガッタ (あさひばらと…)	Asahi Barato Regatta	JP [大会] 毎年6月、北海道・茨戸漕艇場で開催されるレガッタ。1973年茨戸レガッタとして始まり、1978年(第6回大会)から朝日新聞社主催となる。
30	足置き板	foot plate, step plate	[用具・部分] 乗艇する際に足を置き、踏んでも良い板、部分。フット・プレート。JARAテキスト2007・エントリーレベルで提唱。
31	*** 脚蹴り (あしけり)	"Ashikeri" =leg drive	IN [動作] (1)漕動作における脚の伸展動作。なお、2005年頃から、動作の技術表現上、脚「けり」という言い方を嫌う傾向も見られる。ストレッチャーを蹴り返すようなイメージでは艇の減速要因にもなるといったことだろう。[2009.6.15] In Japan, some coaches often say "Ashikeri" as "leg drive". "Ashi" means "leg", and "-keri" means "kicking". "Ashikeri" also means "strong work out", "work out" or "spurt/ power ten".
32	*** 脚蹴り (あしけり)	paddle, spurt	JP [練習、競漕] (2)競漕(レース)やトライアル中に、艇速を上げるまたは艇速の低下を食い止めるために強くドライブをするように発する指示用語。いわゆるスパートがライトを上げるイメージであるのに対し、「脚けり」は、ドライブを強く、一方でフォワードの時間は維持したままであるという点が異なる。最初にこの言葉を使い始めたのは、京都大・高村仁コーチらしい。[月刊漕艇No.119(1975.7) p8, 2009.6.16]
33	芦田川漕艇場 (あしだがわそうていじょう)	Ashidagawa Course	JP [施設] 広島県福山市の河口堰にある漕艇場。A級コース。1994年にアジア大会開催。Regatta course in Ashida River, Fukuyama city, Hiroshima Prefecture. International regatta available. Asian Games 1994 was held.
34	芦田川ロングレース	Ashidagawa Long Race	JP [大会] 芦田川漕艇場で開催されるロングレース。
35	アジャスタブル・ロッド	adjustable rod	IN [艇・部品] バックステイの長さ調整機構のひとつ。ダブル・アジャスターはロッドの両側を右ネジと左ネジとし、回転によりロッド部を伸長・収縮させるしくみ。ワイヤーやチェーンの張りを調整するターンバックルに似ている。[2016.11.27]
36	アスターン	astern	IN [用具] 艇尾方向へ。
37	アスリート・コミッション, 日本ボート	Athlete commision, Japan Rowing	JP [組織] →日本ボート・アスリート・コミッション。
38	アセトン	acetone	IN [用具・素材] FRPや塗装の工程で使用する溶剤。
39	アダプティブ・ロウイング	Adaptive Rowing	IN [大会] 身体的・精神的な障害を持つ人たちのためのロウイング。漕艇の世界選手権では2002年セビリア大会から、パラリンピックでは2008年北京大会から開始された。2017年までの種目表記:A(AS)1X, TA2X, LTA4+など、2018年からPR1, PR2, PR3に表記が改訂された。2009年には知的障害・精神障害クラスの追加も決まったが、具体的には開催されていない。2012年から競技の公式名称は「パラ・ロウイング」に改称された。[2017-10-8]
40	アダプト・ツォー・ロウ	Adapt2row	IN [用具・商標] コンセプト2のインドアロウアーモデルEのレール部と交換して、車椅子をそのまま乗り付けて漕げるようなアタッチメント。その商品名および会社名。[2010.7.2]
41	* アダム漕法 (一そうほう)	Adam Style	IN [動作] 脚の完全利用を主眼としたハイライト、ロングレール技術。現在では用いられない。関連:筑波漕法(つくばそうほう) [2008.12.15]
42	アップ・ダウン・ドリル	up-down drill	[練習・技術練習] =ワグル。左右のオールを交互に上下させるバランスの確認のドリル。JARAテキスト2007・エントリーレベルでは「アップ・ダウン」を提唱(予)
43	アップワード・モーション	upward motion	[動作] ドライブ前半のハンドルの上向きの運動および上体の上向き(前傾姿勢を戻すイメージ)の運動。いわゆるエンドレス・チェーン・ムーブメントに関連し、相対的に大きな円を描いて深く下げたハンドルを、小さな円で示されるキャッチの位置まで上昇させるための運動。現在の動作理論では、フォワードも水平に戻すことが求められるので、このイメージがそのままではまるわけではないが、一般に、キャッチ前にハンドルを下げてしまう間違いが多いので、その矯正のイメージとしては補助的に使える。[参考:「漕艇術の基本」(日漕, 1975), 2009.6.16]
44	圧力抵抗 (あつりよくていこう)	pressure drag	[流体力学] 物体の形状に依存する抵抗で、形状抵抗とも言う。水上を移動する船体は、水と空気の抵抗を受けるが、水による抵抗には、摩擦抵抗、圧力抵抗(形状抵抗)、造波抵抗の3つがある。船体周囲の流れの変化・乱れなどによって、船体周囲の圧力のバランスが崩れることで発生する。
45	アテネ艇艇委員会		[組織] アトランタ造艇研究会を継承し、アテネ五輪(2004)への先進艇の開発供給を目的として組織された委員会。
46	アテンション, ゴー	"Attention, Go!"	IN [競漕] スタートの合図。従来は、「レディ, ゴー」であったが、2005年10月に日本ボート協会は競漕規則を改訂し、この号令になった。
47	アトランタ造艇研究会		JP [組織] 1993年創立~2000年、アトランタ五輪後に閉会、造艇研究会に受け継がれる。
48	アーネスティン・ベイヤー	Ernestine Bayer, "Ernie"	IN [人名・スカラー] 米国女子ロウイングの草分け。「女子ロウイングの母(Mother of Women's Rowing)」とも呼ばれる。1938年、フィラデルフィア女子RC(Philadelphia Girls Rowing Club)を創立。1940~50年代に多くのレースで漕ぎ続け、女子ロウイングのために活動を続けた。夫もオアズマンで、NAOの会長などを務めた人物。娘、ティナ・ベイヤーもまた、1966年に第1回全国女子漕艇協会選手権に出漕、1967年に初代米国女子チーム、1969年欧州選手権(オーストリア)の米国代表シングルになった。[2009.6.26]

no.	用語	English		解説
49	AHA (アハ)	AHA; American Heart Association	IN	[組織・医療] アメリカ心臓協会(米国心臓協会)。「心肺蘇生と救急心血管治療のための国際ガイドライン」を提供。心肺蘇生の国際標準を提供し、特に2000年ガイドラインから日本でも認知・準拠が進んだ。2005、2010年と、5年ごとにガイドラインが改訂されている。余談:ハッと気づくひらめき体験は「Aha!(アハ!)」と呼ばれる。[2012.3.12]
50	アピトン	Apiton	IN	[艇・素材] 木造船に用いる木材のひとつ。フタバガキ科の南洋広葉樹で、ラウンと近い。ラウンは、アピトンを含めた総称としても使われることがあるが、アピトンは比重がやや大きく(0.72-0.80)強度が高い、木レール受けやストレッチャーバーなど強度の必要な部分に用いられる。[木材関係サイト、「漕艇術の基本」などより。2008.7.18]
51	アビーム	abeam	IN	[用具] 横方向へ。キールラインに垂直の方向。
52	アピール	appeal	IN	[競漕] →上訴。FISAの競漕規則にある、4つのリーガルステップの第3段階。異議(objection)、提訴(protest)が認められなかった場合に、チームマネージャーからFISAの実行委員会に対して出される申し出。[2017-10-30]
53	アフター・キャンバス	after canvas		[用具] スターンキャンバス。
54	アフター・デッキ	after deck		[用具] スターンデッキ。
55	アフト	aft	IN	[用具] 艇尾・スターン、艇尾の方向へ(スターンワードとも)。(⇔fore)
56	アフト・ショルダー	aft shoulder	IN	[用具] 後部補強版。ガンネルの後部、スターンデッキ側への延長部分。
57	アフト・デッキ	aft deck	IN	[用具] スターンデッキ。スターンキャンバス。(Story of World Rowingより)
58	油止めゴム (あぶらどめー)	front/back stops	IN	[用具・部品] フロント・ストップおよびバック・ストップ。レールの前後(両端)のストッパー。
59 **	アーム	arm		[施設] (1)艇を収容するための腕木。ラック、ポートラック。日本では、ラックというよりアームと呼ばれることのほうが多い傾向にあるが、欧米ではポートラック。[2008.12.15]
60 *	アーム	arm	IN	[動作] (2)腕
61	アムロン	Amlon(?)		[用具、素材] 炭素繊維の一種。商標。80%PAN;ポリアクリニトリル、20%メチルアクリレートからなる。[2008.12.15]
62 *	アメリカン・ロウイング	American Rowing	IN	[図書] USRA発行の漕艇誌。旧名:「オアズマン」,「ロウイングUSA」。
63	アライメント・コントロール・メカニズム	Alignment Control Mechanism	IN	[施設] 世界選手権などで設備される、バウを保持するスタート装置。スタート号令とともに沈み、艇の方向維持の目的のほか、フライングができない仕組みになっている。[2008.12.15]
64	アリアンテ	Aliante	IN	[部品・商標] フィリッピのバウ・ウィングリガー(リバース・ウィング・リガー)の商標。2010年登場。アリアンテはグライダーといった意味。[2010.5.29]
65 ***	ありがとう	"Easy all", "Hold (her)"		[動作・指示] 各種動作の停止指示。In Japan, we say "Arigato"(that means "Thank you" in usual life) as the same means of "Easy all" and/or "Weigh
66	RRM	RRM, River and Rowing Museum	IN,GB	[施設・固有名] 英国ヘンリーオンテムズにある川とロウイングの博物館。
67 *	R (あーる, ろういんぐ)	rowing		[一般] ロウイング。漕艇。
68 **	R, r (あーる, れい)	rate		[練習] レイト。SR(Stroke Rate)と略記することもある。
69 *	R, Regt. (あーる, れがった)	regatta		[大会] レガッタ。競漕会。
70	RA (あーる・えー)	Rowing Association	IN	[組織] 漕艇協会。ボート協会。ロウイング・アソシエーション。
71	RSR (あーる・えす・あーる)	RSR; rec.sport.rowing (news group)	IN	[ネット] rec.sport.rowingの略称。→レク・スポーツ・ロウイング。1981年に解説されたユーズネット(Usenet)・掲示板サービス(ニュースグループ)をヤフーが引き継いだニュース・グループ。英国をはじめとする海外の漕艇情報を入力するのに非常に強力なツールである。登録し自分が発信することもできる。 http://groups.google.co.jp/group/rec.sport.rowing
72	RNLI (あーる・えぬ・える・あい)	RNLI; Royal National Lifeboat Institution	IN	[組織・安全] 英国の王立全国救助艇協会。救助例:2007.1.4, エジンバラ・タイン川の浸水事故では、沿岸警備からの連絡でRNLIの救助艇が展開。警察艇、消防艇とあわせて20名を救助。[2008.12.15]
73	RO (あーる・おー, ロウド・オンリー)	rowed only	IN	[大会・競漕記録] 独漕。その種目において、エントリーが1艇のみ、または他の艇が除外・失格などで1艇だけのレースとなった場合の記録。例:HWR, 2005年。[2007.2.9]
74 ***	RC (あーる・しー)	rowing club	IN	[一般] ロウイングクラブ。漕艇部
75	RCA (あーる・しー・えー)	RCA; Rowing Canada Aviron	IN	[組織・協会] カナダ漕艇協会(CARA)の通称、運用名称。1880年にRC有志によって設立されたCAAO;The Canadian Association of Amateur Oarsmenを前身とし、1974年にCARA;The Canadian Amateur Rowing Association/Association Canadienne d'Aviron Amateur となる。その名称は、2007年現在も法的に生きているが、現在は、通称・運用名称(operating name)としては、RC A;Rowing Canada Aviron が常用されている。[ウェブサイト www.rowingcanada.org 上11] [2007.6.15]
76	アルデン	Alden Rowing Shells	IN	[会社] (1)米国メーン州エリオットの漕艇メーカー。
77	アルデン	Alden	IN	[用具] (2)海域やラフウォーター用のスカル。(1)に由来。
78	RP3 (アール・ピー・スリー)	RP3, Row Perfect 3	IN	[ソフトウェア・商品名] ロウパーフェクト3。負荷ホイールが前後にスライドするタイプのエルゴメータ。[2017-10-17]
79	RPW (アール・ピー・ダブリュー)	RPW; RowPerfect for Windows	IN	[ソフトウェア・商品名] ロウパーフェクトに付属のPC用ソフトウェア。SEANの簡易版。
80	アルミニウム・プレート	Aluminium plate	JP	[用具・商品名] 略称:アルミ・プレート。ストレッチャーボードにシューズを取り付ける際の多孔式のプレート。上下に取り付け位置を変えることでヒール・デプスを調整。アルミでできている場合にアルミ・プレート、炭素繊維でできているものをカーボン・プレート。[Martinoli, 桑野造船, 2013-10-28]

no.	用語	English		解説
81	アロンダイト	Aroundight®	IN	[計測機器・商品名] クローカーがリリースしているひずみ、加速度センサ内蔵型の計測ハンドル。(スイープ用)。 負荷、ブレードピッチ、ロール(バランス)をサンプリングレート128/sで2時間記憶。 アロンダイトの名は、アーサー王の部下ランスロットの持つ剣の名前(ちなみにアーサー王の剣がエクスカリバー)。 [動作] 漕ぎ跡。パドル(注:puddle)。漕いだ跡に残る乱れた渦、水塊。「気泡」のあるなしにかかわらず象徴的に使う。 [2008.12.15, JARAテキスト2007・エントリーレベル(漕ぎ出そう! 君も)]
82	泡(あわ), オールの	puddle		[動作] 漕ぎ跡。パドル(注:puddle)。漕いだ跡に残る乱れた渦、水塊。「気泡」のあるなしにかかわらず象徴的に使う。 [2008.12.15, JARAテキスト2007・エントリーレベル(漕ぎ出そう! 君も)]
83	泡をかく(掻く)			[動作] スターン側の漕手が、バウ側の漕手の泡(漕ぎ跡)の中を漕ぐ状態。すでに動いて乱れている状態では、ブレードの固定が悪くなり、効率が落ちる。スタート時などには必然的に起きてしまうが、できるだけ早くその状態から抜けなければならぬ。
84	泡(あわ)を噛まず			[動作] 先行する艇が後続艇の針路にかぶさり、その泡(漕ぎ跡)の中を後続艇に漕がせること。レーンに分かれているコースでは発生しない。 [2008.12.15]
85	アンカード・ブレード	anchored blade	JP	[動作] 水中によく固定されたブレード。
86	アングル	angle		[一般] 「角度」を表し、リギングに関しては様々な部分の角度を示す。たとえば、オールの水平稼働の範囲(レンジ, オール角), ストレッチャーボードの傾斜角(フット・ストレッチャー・アングル), 両足の開きの角度(オープニング・アングル)。なお、ブレードのカバー角のように、基準の方向からわずかに傾けたような要素には、「アングル」よりも「ピッチ」の言葉がよく用いられる。例えば、ブレードのカバー角は、ブレード・ピッチと呼ばれる。 [2008.12.15]
87	アングル	angle		[用具] ストレッチャーバー両端を支持するブラケット。
88	アングル・ファインダー	Angle Finder	IN	[商品名・計測器] ロウフィット(オーストラリア)のオールの稼働角度を計測する器具。ソールピンの上部に取り付けられた扇形の角度表示板の上を、オールのシャフトにリンクしたペンがなぞるようになっている。
89	アンプル・ウォーター	ample water		[施設] 安全のために競漕レーン周囲に設けられる余裕の水域。自由水域。決勝線後方の100mが規定されている。スタートの手前やオールの幅に対して十分な余裕を持たせたレーンの幅において、その余裕分もアンプルウォーターと呼ばれることがある。
最後の5件				
2146	ワット	watt	IN	[運動・指標] 漕手が発揮するパワー(力×速度[N/m/sec], またはエネルギー÷時間[J/sec])の単位。左記の単位と同じ意味で[watt]と記述。 [2016.12.15]
2147	ワット・パー・ストローク	watt per stroke	JP	[運動・指標] ⇒ワーク・パー・ストローク [2016.12.16]
2148	ワトソン・ピッチ	Watson pitch	IN?	[リギング・要素] マルチノリのリギング用ピッチゲージに表記されている角度目盛の表記。ピッチ(前傾)と同義だが、「Watson」の由来はわからない。ネットで検索したがヒットせず。 [2015.10.20]
2149	ワールド・クラス・スタート(アンド・ポテンシャル・プログラム)	The World Class Start and Potential Programme		[事業・強化事業] ARA(英国漕艇協会)が2001年に開始した、潜在的なオリンピック選手を発掘し育成しようとするプログラム。ARAと提携する地方のRCとネットワークを組み、潜在的なエリートを選抜して育成しようとするもの。
2150	ワールド・ロウイング・コム	worldrowing.com	IN	[ネット] FISAの公式ウェブサイト。 www.worldrowing.com

IN:国際的 JP:日本のみ /T:旧語・古語 /R:商標 NG:日本での誤用